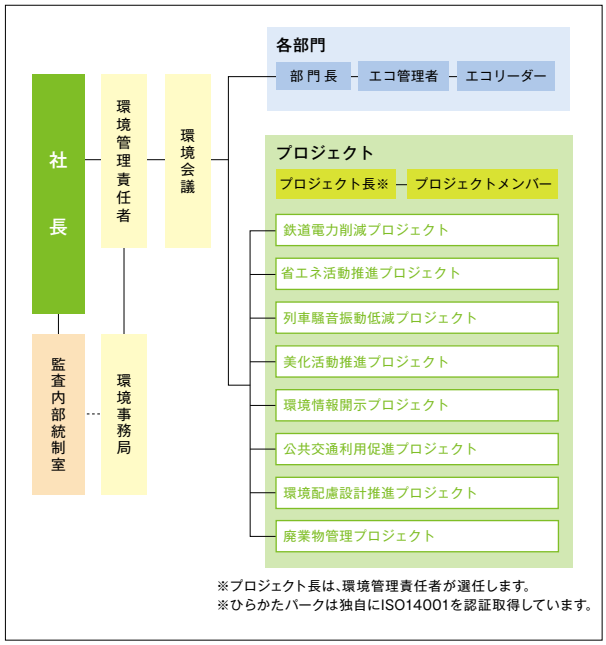
環境マネジメント

▶ ISO14001に基づく運用

当社は平成16年3月に会社全体で「ISO14001」を認証取得しました。当社の環境マネジメントシステム（京阪EMS）は、ISO14001の要求事項に適合した環境管理規程で定められており、社長のもとに環境管理責任者を設置し、各部門長から構成される環境会議を開催することで全体の統括を行っています。

また、環境管理責任者は、複数の部門で横断的に取り組むべき事項についてはプロジェクトを設置し、環境負荷低減の取り組みを推進しています。

◆環境マネジメント体制図（平成27年7月現在）



※プロジェクト長は、環境管理責任者が選任します。
※ひらかたパークは独自にISO14001を認証取得しています。

▶ 環境教育

「教育訓練実施項目一覧表」を作成し、環境教育を実施しています。環境法規制に関する知識の習得や京阪EMSの概要、当社の環境に関する取り組み内容などを訓練しています。

◆教育実績表　（平成26年度）

項　目	受講人数
エコリーダー研修	35人
環境法規制セミナー	58人
新入社員への研修	24人
新任管理職・係長への研修	42人

環境法規制セミナー

▶ 内部環境監査

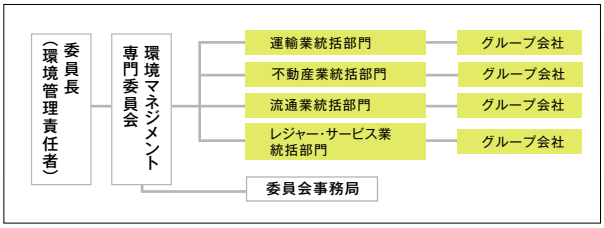
9月から11月にかけて監査内部統制室に所属するISO14001審査員補の資格を持つ監査員が内部環境監査を実施しています。なお、監査結果は環境事務局から各部門に水平展開され環境活動に活かしています。

京阪グループの環境マネジメント

▶ マネジメント専門委員会

平成17年に「環境マネジメント専門委員会」を設置し、京阪グループ全体の環境経営を推進しています。委員会では各社の環境マネジメントシステム構築のフォローアップ、各社の情報の共有化や取り組み状況の評価を行い、改善に努めています。

◆京阪グループの環境マネジメント体制図



▶ 環境マネジメントシステム構築の推進

ISO14001やKESなどの環境マネジメントシステムの認証取得を推進するほか、京阪グループ独自の環境マネジメントシステム（基本タイプ）を定め、環境マネジメントシステムの継続的改善に努めています。

京阪EMS（外部）

認証タイプ　ISO14001、KES（特定非営利活動法人KES環境機構による）などの環境マネジメントシステム要求事項に適合したシステムで、外部審査機構による審査登録を行います。

京阪EMS（内部）

基本タイプ　ISO14001の基本要素を抽出したシステムです。

◆環境マネジメント認証の取得状況

ISO14001

年月	会社／事業所
平成12年 9月	ひらかたパーク
平成13年 3月	寝屋川車両基地
平成14年 6月	浜大津アーカス
8月	株式会社琵琶湖ホテル
平成16年 3月	京阪電気鉄道株式会社全社（全社で認証を受けたのは鉄道業界初めて）
平成17年 9月	株式会社京阪百貨店
平成18年12月	ケーテー自動車工業株式会社
平成23年 2月	株式会社京阪エンジニアリングサービス（現・京阪ビルテクノサービス株式会社）

KES

年月	会社／事業所
平成17年9月	株式会社京都センチュリーホテル
平成18年5月	京福電気鉄道株式会社
平成21年1月	京都タワー株式会社